

コース概要

個人情報保護実践コース

目的	個人情報漏えい事件・事故が深刻な社会問題となっています。このため、信頼される個人情報保護の実現が社会的責任として、職員の一人ひとりに求められています。このため個人情報保護の重要性と、職場での効果的な対策について学習します。
前提知識	「個人情報保護一般コース」を受講された方、もしくは同等の知識を有する方
学習時間	約2~5時間程度
学習内容	<p>第1章 個人情報保護の重要性と求められる対応</p> <ul style="list-style-type: none">1.1 個人情報の定義と個人の権利1.2 個人情報漏えい事件・事故とリスク1.3 個人情報取り扱いにおける問題と対策1.4 OECD8原則1.5 組織・団体が遵守すべき法制度参考 プライバシーマーク制度1.6 個人情報保護関連の法律 <p><第1章 確認テスト></p> <p>第2章 個人情報を適切に取り扱うための対策方法</p> <ul style="list-style-type: none">2.1 個人情報を適切に保護するための対策2.2 個人情報の調査とリスク管理2.3 個人情報取り扱い業務の実施時における対応2.4 個人情報保護対策の評価と改善2.5 漏えいさせた本人が負うリスクと社会的責任 <p><第2章 確認テスト></p> <p><総合テスト></p>